

合志市地域公共交通協議会

平成20年4月21日設置
平成21年1月地域公共交通計画策定



概要

市内における路線バスについては、利用者の減少等により厳しい経営状況にあり、廃止バス路線が増えてきている。また、市町村合併後、地域内交通及び地域間交通の確保、市外との交通確保を図ることが求められている。
平成22年度においては、昨年度実施した実証実験の結果に基づき、環状バスや循環バス網を再編した新たな「コミュニティバス」の実証実験や車両の購入、及びバス網再編によるコミュニティバス路線空白地区での乗り合いタクシー運行を計画している。

○コミュニティバスの実証運行

市内を左右回りに毎日運行する環状バス(7便)と環状への結節を考慮した循環バス(6コース:各コース週3日運行)を組み合わせた「コミュニティバス」事業を実施する。
なお、朝夕の通勤通学時間帯や大型商業施設への運行も併せて実施を予定している。

○乗合タクシーの実証運行

上記コミュニティバスが運行しない地区や昨年度バス事業実証実験において乗客数が少なかった地区において運行を予定している。
また、スポーツや文化活動の中核施設である市総合センターへの、市南部人口密集地区からの公共交通設置の要望が多かったことを考慮し、午前午後2便ずつの運行も計画している。

○パーク&ライド利用促進や地域公共交通利用啓発事業の実施

パーク&ライド事業においては、最終駅から都心部へのアクセス策を検討し、利用者の利便性向上を図り、利用者数増を目指す。また、コミュニティバス運行後に地域公共交通の愛称を募集し、市民のみなさんに気軽に利用していただけるよう啓発活動を行う。他に、体験乗車の実施や乗車無料週間を設けるなどたくさんの市民に利用してもらえるような施策を実施する。

